



▲寄磯診療所



▲寄磯診療所開所式



▲石巻市夜間急患センター



▲石巻市夜間急患センター



▲石巻市夜間急患センター



▲雄勝診療所・雄勝歯科診療所



▲雄勝診療所・雄勝歯科診療所

22. 福祉施設の復旧

大きな被害を受けた福祉施設の中でも保育所の復旧は、移転を必要とする場合が多く、時間がかかっている。

井内保育所はユニセフの支援により新築し、渡波保育所は仮設での再開となった。

雄勝保育所・釜保育所・渡波保育所の移転開所は、平成29年(2017)4月1日の予定である。

その他福祉施設として、みなと荘は、認定こども園と合築し、移転新築した。また、高台にあり、津波被害は受けなかったが、老朽化が進んでいた寿楽荘は、復興公営住宅と合築し、旧市役所庁舎跡地に移転新築した。



▲石巻市老人福祉センター寿楽荘



▲石巻市老人福祉センター寿楽荘



▲石巻市総合福祉会館みなと荘・市立湊こども園



▲石巻市総合福祉会館みなと荘・市立湊こども園 (3階料理講習室)



▲井内保育所



▲井内保育所



▲井内保育所

23. 教育施設の復旧

震災で大きな被害を受けた学校の多くは、仮設校舎または他の学校に間借りして再開した。

その後、施設の復旧が進み、また、統廃合が行われた。

沿岸部の小中学校施設が震災により被災し、児童生徒数も大きく変動していることなどから、平成24年(2012)に学校の統廃合も含めた「石巻市学校施設整備災害復旧計画」を策定し、災害復旧工事を実施している。

平成28年(2016)12月31日現在の小中学校の状況は次のとおりである。

被災校名	暫定措置（間借り校舎等） （平成28年(2016)12月31日現在）	整備方針及び現状
渡波中学校	仮設校舎（稲井小校庭）	新渡波地区被災市街地復興土地区画整理事業用地内に移転新築するため、平成27年(2015)11月に着工し、平成29年(2017)4月開校を予定している。
大川小学校	仮設校舎（二俣小敷地内）	大川小学校は、二俣小学校との統合に向け手続を進めている。
相川小学校 吉浜小学校	—	平成25年(2013)4月に相川小学校、吉浜小学校、橋浦小学校を統合し、北上小学校として新設した。校舎等は当分の間、旧橋浦小学校校舎を使用することとし、新校舎はにっこりサンパーク多目的グラウンド内に移転新築する。
雄勝小学校	仮設校舎 （宮城県石巻北高等学校飯野川校庭）	平成25年(2013)4月に船越小学校を雄勝小学校へ統合した。 統合小学校と雄勝中学校の本校舎は、雄勝地区の住環境の整備に合わせて大浜地区に小中併設校として建設するため、平成27年(2015)10月に着工し、平成29年(2017)7月の完成を予定している。 雄勝小学校と大須小学校、雄勝中学校と大須中学校は、平成29年(2017)4月にそれぞれ統合し、新校舎完成までの間は大須小学校を使用する。
船越小学校	—	
雄勝中学校	宮城県石巻北高等学校 飯野川校	
大川中学校	—	平成25年(2013)4月に河北中学校へ統合した。
谷川小学校	—	平成24年(2012)4月に大原小学校へ統合した。
門脇小学校	—	平成27年(2015)4月に石巻小学校へ統合した。
湊小学校 湊第二小学校	—	平成26年(2014)4月に湊第二小学校を湊小学校へ統合し、湊小学校現校舎で再開した。
湊中学校	—	平成26年(2014)4月から現校舎で再開した。
渡波小学校	—	平成26年(2014)4月から現校舎で再開した。

市立高校は、女子高等学校と女子商業高等学校を統合し、女子高等学校の校舎を使用し、石巻市立桜坂高等学校として平成27年(2015)4月開校した。

また、学校教育に欠かせない給食については、湊給食センター・渡波給食センターが津波により使用できなくなり、東松島市の施設を借用して給食を提供していたが、平成28年(2016)8月から東給食センターが開所し、新しい施設で給食を提供できるようになった。



▲湊小学校



▲湊小学校



▲渡波小学校

○東学校給食センター

本センターは高度な衛生管理を施し、環境面にも配慮した最新の省エネルギー機器を導入し、食物アレルギー対応給食の提供も行っている。



▲石巻市東学校給食センター開所式



▲石巻市東学校給食センター



▲石巻市東学校給食センター



▲石巻市東学校給食センター